

2014
ぴっく・あっぷ
June

**青葉と初夏の花景色!
大名庭園に行こう**



池を中心とした緑豊かな庭園では、滝や川のせせらぎをきながらの散策が楽しめます

▶開園 7:00~23:00
▶入園無料
▶☎03-6406-6000
(インフォメーションセンター10:00~21:00)

都営大江戸線
飯田橋駅下車徒歩3分

小石川後樂園

水戸光圀が名付けた
回遊式築山泉水庭園

江戸時代初期、寛永6年(1629年)に水戸徳川家の祖である頼房が、江戸中屋敷(後に上屋敷となる)の庭として造ったもので、二代藩主の光圀の代に完成しました。光圀は作庭に際して、明の儒学者の意見をとり入れて、中国の教え「(土はまさに)天下の憂いに先だつて憂い、天下の楽しみに後れて楽しむ」から「後樂園」と名づけました。神田上水を引き入れて、池を中心とした庭園には、随所に中国の名所の名前をつけた景観が配され、中国趣味豊かな琵琶湖を表現した大泉水、中国の廬山に似た小廬山、石橋の円月橋、田園などの景観が巧みに表現されています。

▶開園 9:00~17:00(入園は16:30まで)
▶入園料 一般300円、65歳以上150円、小学生以下および都内在住・在学の中学生は無料
▶☎03-3811-3015 小石川後樂園サービスセンター
※土・日曜祝日には無料の庭園ガイドあり(11時~14時、各回約60分、詳細は要問い合わせ)



ショウブ田から臨む丸八廬

花イベント

ハナショウブが見頃となる6月7日(土)~22日(日)に「花菖蒲を楽しむ」を開催。ショウブ田の脇に木道が設置され、約660株のハナショウブに彩られた美しい田園風景が楽しめます。6月8日(日)と15日(日)の9時30分、12時30分、15時には「花菖蒲めぐり」特別ガイドツアーを実施(各回先着20名、荒天中止)。同じアヤメ科のカキツバタやショウブとの見分け方やハナショウブの観賞方法を案内してくれます。

※施設・イベントにつきましては、一部内容が変更になる可能性があります。お出かけの際には、ご確認くださいませようお願いいたします。

※施設・イベントにつきましては、一部内容が変更になる可能性があります。お出かけの際には、ご確認くださいませようお願いいたします。

都営大江戸線
汐留駅・築地市場駅下車徒歩7分

浜離宮恩賜庭園

東京湾の海水が見せる庭園美

東京湾の海水が入り、潮の満ち引きによって表情を変える優美な庭園。江戸・東京を代表する大名庭園である浜離宮は、承応3(1654)年、四代将軍家綱の弟である松平綱重が屋敷を建てたのがルーツです。その後、六代将軍家宣の時代に将軍家の別邸となり、皇室の離宮を経て戦後東京都の庭園となりました。潮位によって趣を変える潮入の池は、かつては都内各地の庭園にありましたが、現在ではここだけ。中心にある中島の御茶屋では、抹茶と和菓子を味わえます。サルズベリヤやハナショウブなど季節の花を楽しめるほか、江戸時代に鳴鶴が行われた2カ所の鴨場や、六代将軍家宣を讃えて植えられた三百年の松など、そこかしこに江戸の情緒を見ることが出来ます。



アジサイと中島の茶屋

▶開園 9:00~17:00(入園は16:30まで)
▶入園料 300円 65歳以上150円、小学生以下および都内在住・在学の中学生は無料
▶☎03-3541-0200 浜離宮恩賜庭園サービスセンター
※ガイド端末の貸出あり(無料、要身分証明書)、土・日曜祝日には無料の庭園ガイドあり(11時~14時、各回約60分、詳細は要問い合わせ) ※8月を除く

都営三田線
千石駅下車徒歩10分

六義園

紀州・和歌の浦を再現した
繊細な庭園

五代将軍・徳川綱吉の信任が厚かった柳沢吉保が元禄15(1702)年に完成させた大名庭園。池と築山を配し、園内を散策して鑑賞する「回遊式築山泉水」で、約5600本もの樹木に包まれアジサイやタイサンボクなど季節ごとの花を楽しめます。大泉水(池)に中の島を置き、妹山・背山を配した景観は紀州(和歌山県)和歌の浦をモデルとしたもの。和歌に造詣の深かった柳沢吉保が、和歌や古典、中国の故事にちなんだ数々の名勝を自ら選び、八十八境として表現しています。標高35mの藤代峠からは園内を一望でき、草木の向こうに池や橋が連なる穏やかな景色を楽しめます。



池を取り囲むようにサツキが咲き誇ります



しだれ桜前広場のアジサイ

▶開園 9:00~17:00(入園は16:30まで)
▶入園料 300円、65歳以上150円、小学生以下および都内在住・在学の中学生は無料
▶☎03-3941-2222 六義園サービスセンター
※土・日曜祝日には無料の庭園ガイドあり(11時~14時、各回約60分、詳細は要問い合わせ)

都営大江戸線
大門駅下車徒歩3分

旧芝離宮恩賜庭園



園内からは東京タワーが見えます



初夏に咲くインドハマユウ

▶開園 9:00~17:00(入園は16:30まで)
▶入園料 一般150円、65歳以上70円、小学生以下および都内在住・在学の中学生は無料
▶☎03-3434-4029 旧芝離宮恩賜庭園サービスセンター
※土・日曜には無料の庭園ガイドあり(14時、所要約60分、詳細は要問い合わせ)

都電荒川線
面影橋停留場下車徒歩1分

甘泉園公園

お茶に適した湧き水が名前の由来

江戸時代の宝永年間(1704~1711)年に尾張徳川家の拝領地だった地に、安永3年(1774)年初代清水家の江戸下屋敷が置かれ、作庭されました。明治以降は子爵相馬邸の庭園として整備されています。昭和に入り、早稲田大学の付属甘泉園を経て、昭和44年に区立公園になりました。ひょうたん池を中心に東屋や森が配され、静寂の空間を造っています。6月には園内に点在するアジサイが見られます。

▶開園 7:00~19:00(10月まで)
▶入園無料
▶☎03-5273-3914 新宿区みどり土木部みどり公園課



もとは徳川御三卿の清水家の下屋敷



池や中島、州浜、磯渡し、築山が配された回遊式庭園で、四季折々の見どころがあります

イベントガイド

2014年NHK大河ドラマ 特別展 軍師官兵衛 7月13日(日)まで

2014年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」と連動した展覧会です。黒田官兵衛は、戦国時代末期、織田信長・豊臣秀吉、徳川家康に重用され、福岡藩52万石の礎を築いた、稀代の天才軍師です。福岡市博物館蔵の黒田如水像をはじめ、黒田二十四騎図、黒漆塗桃形大水牛脇立兜など、官兵衛ゆかりの品や、同時代の歴史資料などを展示。和歌や連歌、茶の湯を愛した文化人としてや生涯側室を持たなかったという人間像、官兵衛が生きた時代を紹介します。

●会場 東京都江戸東京博物館
●開館 9:30~17:30(土曜は~19:30、入館は閉館の30分前まで)
●休館 月曜
●料金 一般1300円、大学・専門学校生1040円、高校生・65歳以上650円
●都営大江戸線 両国駅下車すぐ



【黒田如水像】江戸時代後期 福岡市博物館 ※会期中に展示品の入れ替えがあります

文京あじさいまつり 6月7日(土)~15日(日)

白山神社の境内から白山公園にかけて、約3,000株の多様なあじさいで彩られます。期間中は、土日を中心に賑やかなイベントも開催。日曜日の13時からは歯痛止め信仰で知られる白山神社で歯ブラシ供養が行われます。また、まつり期間中には、あじさいが咲き誇る富士塚が9時から17時まで公開されます。

●会場 白山神社および白山公園
●都営三田線 白山駅下車徒歩3分



写真提供:文京区

都営交通ニュース

都営交通(都営地下鉄、日暮里・舎人ライナー) 運賃改定のご案内

4月1日の消費税率改定に伴い、6月1日より各種旅客運賃を改定いたします。

都営地下鉄(大人・初乗り) 170円 ▶ 180円(IC カード174円)
日暮里・舎人ライナー(大人・初乗り) 160円 ▶ 170円(IC カード165円)

※定期旅客運賃、回数旅客運賃、連絡特殊割引運賃等も改定
●お問い合わせ ☎03-3816-5700(都営交通お客様センター)

携帯電話でも「ぴっく・あっぷ」がご覧いただけます。

●東京都交通局ホームページ…地下鉄ナンバリング路線図・乗り換え案内が検索できます。
<http://www.kotsu.metro.tokyo.jp>
●「ぴっく・あっぷ」モバイル(携帯用)サイト
<http://www.kotsu.metro.tokyo.jp/m/>

【遊んで得する特典ガイド「ちかたく」配布中】東京都交通局と東京メトロでは、「都営まるごときっぷ」等の特典対象乗車券をお買い上げのお客様がご利用いただける、沿線施設での料金の割引やプレゼント等の特典をご紹介した特典ガイド「ちかたく」を配布中。東京人気スポットめぐりにぜひご利用ください。

●配布場所:都営地下鉄各駅(押上・新橋線新橋を除く)、都営バス営業所・支所
●特典対象乗車券:「都営まるごときっぷ」「都営地下鉄ワンデーパス」「都バス一日乗車券」など
●特典対象施設:都営交通沿線及び東京メトロ沿線のレジャー、飲食店、美術館等、112施設447スポット
●詳細は、「ちかたく」誌面でご確認ください。

東京都交通局

●このポスターへのご意見は、交通局電車部営業課 ☎03-5320-6076
●都電、都バス、都営地下鉄及び日暮里・舎人ライナーについてのお問い合わせは、都営交通お客様センター☎03-3816-5700 営業時間:9:00~20:00(年中無休)

携帯電話の「マナーにご協力ください」 優先席付近では携帯電話の電源をお切りください。それ以外では、マナーモードに設定の上、通話はご遠慮ください。

●行事・記事などの詳細は、各記事のお問い合わせ先にお電話ください。入場券等を要する催しにつきましては、身分証明書(学生証・障害者手帳等)の提示が必要な場合がありますので、ご留意ください。

※「ちかたく」は「ちかたく」対象施設で、料金の割引やプレゼント等の特典があります

